

令和5年度 第1回学校運営協議会

令和5年7月7日(金)

場所：府立香里丘高校会議室

司会：内池 書記：愛須

【構成メンバー出欠：(協議会委員)】

山田 亨、乾 敏美、本房 達哉、桑原 武志、本田 かおり、田井中 直美 = 出席6名

【構成メンバー出欠：(事務局「学校側」)】

宮内 順 (校長)、内池 憲治 (教頭)、北井 法由 (事務長)、松下 真二 (首席教諭・総務部長)、
宮前 侑介 (首席教諭・進路指導主事)、冢瀬 克徳 (教務主任)、丸岡 大輔 (生徒指導主事)、
細見 太郎 (保健指導主事)、上原 竜一 (3年学年主任)、松野 亜矢子 (2年学年主任)、岡 篤彦 (1年
学年主任)、愛須 柚菜 (書記) = 出席12名

1. 校長挨拶

2. 協議会委員の紹介

3. 事務局 (学校側) の紹介

4. 協議会会長の選出 会長：山田 副会長：乾 (両者とも昨年からの引き続き)

5. 会長挨拶

6. 協議項目 【司会：会長】

(1)令和4年度学校評価 (「自己評価」に対する意見)

◎評価指標にGTZを取り入れるのが適切なのか(委)。

生徒の実態を把握することができ、教職員が目標に向かって取り組むことが出来るならGTZを取り入れることは適切。

◎「国公立合格者〈3名〉(△)」となっているが、前年度と比較して合格者数が3倍になっていることから評価を(○)にしても良いのでは。

◎登下校時、特に電動自転車に乗った生徒が原付バイクを追い越すほどの速度を出して運転していることがあり、危険である。全国で自転車事故も頻繁に起こっていることから、自転車事故に関する話をする機会をもっと設けても良いのではないか。

◎本を読まなくとも情報を得ることができ、小説なども電子書籍で読むことが出来るため、赤本や過去問などのネットで調べることが出来ない情報が載っている本の貸し出しをもっと増やしてはどうか。

司書はたくさんの情報を知っていることから、司書と関わることも重要なのではないか、図書需要はある。

◎互見授業を行っているのであれば、それを目標設定に組み込んではどうか。

(2) 令和5年度学校経営計画

- ◎「家庭学習」を目標設定に取り入れているのが良い。
- ◎保護者へのメール配信を積極的に行うようだが、個人情報の流出にはくれぐれも注意するように。校長が最終チェックを行っても良いぐらいではないか。
- ◎探究活動において大学と連携するだけでなく、企業と連携してみてもどうか？クエストエデュケーションなどを取り入れることにより、生徒も達成感をより感じる事が出来るのではないか。
中学校などでは、新型コロナウイルスの影響で職場体験を中止せざるを得なくなったこともあり、クエストエデュケーションを取り入れている学校もある。
- ◎アクティブコースに入った生徒の進路状況は？次回の学校運営協議会にて報告を。

(3) 令和4年度進路結果報告

- ◎関関同立を目標設定にするのは適切なのか。

(5) 今後の予定

第2回 令和5年11月上旬を予定

※詳細が決まり次第、連絡